

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	1998年4月28日(当初設定日)から無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	欧州各国の株式
運用方法	[Aコース(限定為替ヘッジ)] ①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。 ②MSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)をベンチマークとします。 ③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則としてマザーファンドのベンチマークの通貨配分をベースに対円での為替ヘッジを行うことを基本とします。	
	[Bコース(為替ヘッジなし)] ①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。 ②MSCI欧州株価指数(円換算指数)をベンチマークとします。 ③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則として対円での為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

## ピクテ欧州ファンド

Aコース(限定為替ヘッジ)

Bコース(為替ヘッジなし)

### 運用報告書(全体版)

第50期

決算日：2023年4月27日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ欧州ファンド Aコース(限定為替ヘッジ)、Bコース(為替ヘッジなし)」は、2023年4月27日に第50期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

## ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

## Aコース(限定為替ヘッジ)

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額			
		税金	込	み	期	中				期	中	
	円	分	配	金	騰	落	率	率	率			
46期(2021年4月27日)	10,265			0		32.5		10,536	27.4	96.2	—	150
47期(2021年10月27日)	10,764			80		5.6		11,332	7.6	98.6	—	149
48期(2022年4月27日)	9,697			0	△	9.9		10,837	△ 4.4	95.5	—	133
49期(2022年10月27日)	9,232			0	△	4.8		9,939	△ 8.3	98.8	—	118
50期(2023年4月27日)	10,614			60		15.6		11,213	12.8	97.7	—	132

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該日の翌月初の数値を表示しています。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率
		騰	落	騰	落	
	円	率	率	率	率	率
(期首) 2022年10月27日	9,232	—		9,939	—	98.8
10月末	9,195	△ 0.4		9,939	0.0	99.4
11月末	9,896	7.2		10,587	6.5	97.1
12月末	9,817	6.3		10,280	3.4	95.4
2023年1月末	10,536	14.1		10,970	10.4	99.3
2月末	10,705	16.0		11,091	11.6	101.9
3月末	10,477	13.5		11,030	11.0	103.6
(期末) 2023年4月27日	10,614	15.6		11,213	12.8	97.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該日の翌月初の数値を表示しています。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## Bコース(為替ヘッジなし)

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額	
		税分	込配	み金	期騰	中落				期騰
	円								百万円	
46期(2021年4月27日)	11,356			145	40.1	13,116	30.3	96.4	—	968
47期(2021年10月27日)	12,059			220	8.1	14,366	9.5	99.2	—	978
48期(2022年4月27日)	10,980			110	△ 8.0	13,805	△ 3.9	97.9	—	865
49期(2022年10月27日)	11,212			90	2.9	13,947	1.0	98.5	—	864
50期(2023年4月27日)	12,837			300	17.2	15,849	13.6	97.4	—	959

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首)	円	%			%
2022年10月27日	11,212	—	13,947	—	98.5
10月末	11,237	0.2	14,027	0.6	98.5
11月末	11,791	5.2	14,546	4.3	98.7
12月末	11,467	2.3	14,079	0.9	98.9
2023年1月末	12,351	10.2	14,902	6.9	98.3
2月末	12,870	14.8	15,449	10.8	98.3
3月末	12,698	13.3	15,343	10.0	99.1
(期末)					
2023年4月27日	13,137	17.2	15,849	13.6	97.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

## 基準価額等の推移

## ◀ Aコース(限定為替ヘッジ) ▶

当期の基準価額(分配金込み)は、15.6%の上昇となりました。



期首：9,232円

期末：10,614円(既払分配金(税込み):60円)

騰落率：15.6%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年10月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ベンチマークは、MSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。データ取得の都合上、2022年11月1日の基準価額に合わせて指数化し、各月初(期末は2023年5月1日分)のみ表示しており、その間の動きは便宜上破線で示しています。

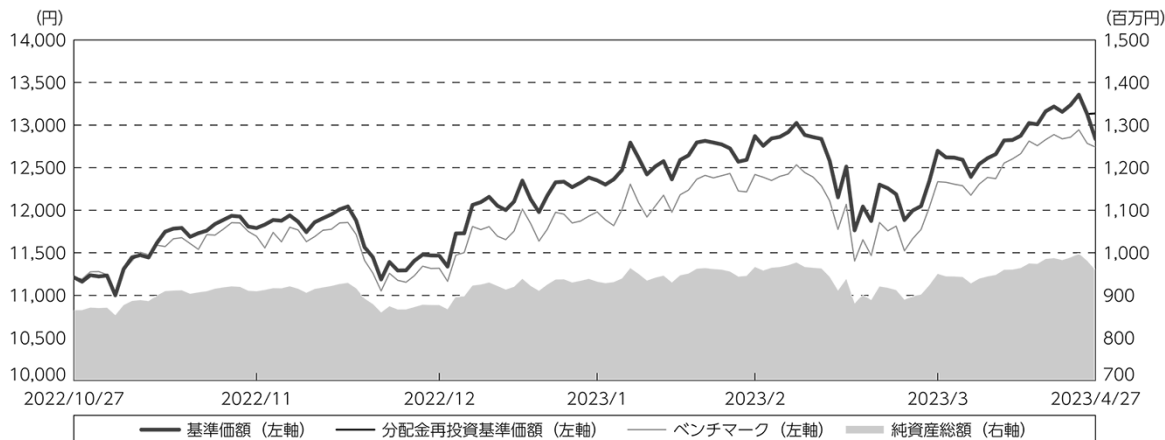
## ◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れているフィナンシエール・リシュモン(スイス、耐久消費財・アパレル)、ウィズエア・ホールディングス(スイス、運輸)などの株価が上昇したこと

下落↓・為替ヘッジコスト

## 《Bコース(為替ヘッジなし)》

当期の基準価額(分配金込み)は、17.2%の上昇となりました。



期首：11,212円

期末：12,837円(既払分配金(税込み)：300円)

騰落率：17.2%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2022年10月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ベンチマークは、MSCI欧州株価指数を委託者が円換算したものです。

## ◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れているフィナンシエール・リシュモン(スイス、耐久消費財・アパレル)、ウィズエアー・ホールディングス(スイス、運輸)などの株価が上昇したこと

上昇↑・円に対してユーロなどが上昇したこと

## ◇ベンチマークとの比較

Aコースの当期の基準価額（分配金込み）は15.6%の上昇となりました。2022年11月初めから2023年4月初めまでの期間では、基準価額は14.1%の上昇となり、ベンチマークの上昇率11.0%を上回りました。

Bコースの当期の基準価額（分配金込み）は17.2%の上昇となり、ベンチマークの上昇率13.6%を上回りました。

## 【主な差異要因】

フィナンシエール・リシュモン（スイス、耐久消費財・アパレル）、エリス（フランス、商業・専門サービス）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがプラスの差異要因となりました。

## 投資環境

- ・ 欧州株式市場は、期初の2022年10月下旬から2023年2月にかけては、ユーロ圏でのエネルギー価格の下落や中国のゼロコロナ政策解除、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げペースを減速させるとの見方が強まったことなどを材料に上昇しました。3月前半は、米地銀の破綻を受けた金融不安を背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。3月後半から期末にかけては、主要中央銀行による流動性供給や政府による金融不安への対策が好感されたことなどから上昇しました。期を通してみると、欧州株式市場は上昇しました。
- ・ 為替市場では、期初から2023年1月中旬にかけては、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）政策の長期金利の許容変動幅拡大などを受けて、円高・ユーロ安が進行しました。その後2月にかけては、日本政府が日銀の次期総裁に起用する方針を固めた植田氏が当面は金融緩和の継続が必要との考えを示したことなどから、円安・ユーロ高が進行しました。3月前半は、米地銀の破綻をきっかけとして金融不安が欧州地域などへも波及するとの懸念が高まったことなどから円高・ユーロ安が進行しました。その後期末にかけては、主要中央銀行による流動性供給や政府による金融不安への対策を受けて金融不安への過度な警戒感が後退したことに加え、欧州中央銀行（ECB）が大幅な利上げを実施しインフレ抑制重視の姿勢を示した一方、日銀が緩和的な政策を維持する姿勢を示したことから、円安・ユーロ高となりました。期を通してみると、ユーロは対円で上昇しました。

## 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、Aコースにおいては原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースにおいては為替ヘッジを行いませんでした。

### <マザーファンドの組入状況>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

#### ◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
英国	19.9%
スイス	19.4%
フランス	17.9%
オランダ	15.7%
イタリア	6.8%
ドイツ	6.4%
スウェーデン	3.1%
スペイン	2.9%
オーストリア	2.7%
ベルギー	2.7%

【期末】

国名	組入比率
スイス	20.4%
英国	18.4%
オランダ	15.6%
フランス	15.4%
ドイツ	8.6%
イタリア	6.2%
ベルギー	4.5%
スウェーデン	3.2%
オーストリア	2.6%
デンマーク	1.6%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

#### ◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
金融	22.5%
資本財・サービス	20.9%
一般消費財・サービス	14.5%
ヘルスケア	11.2%
情報技術	10.1%
生活必需品	8.6%
コミュニケーション・サービス	6.9%
エネルギー	4.3%

【期末】

業種名	組入比率
金融	23.1%
資本財・サービス	22.7%
一般消費財・サービス	13.2%
ヘルスケア	10.3%
情報技術	8.7%
生活必需品	8.3%
コミュニケーション・サービス	7.6%
エネルギー	4.1%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

### ◇組入上位10銘柄

#### 【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	5.8%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・ 半導体製造装置	4.4%
シェル	英国	石油・ガス・ 消耗燃料	4.3%
ロシュ・ ホールディング	スイス	医薬品	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.8%
エシロール ルックス オティカ	フランス	ヘルスケア機器・ 用品	3.7%
ユーロネクスト	オランダ	資本市場	3.5%
ユニバーサル・ ミュージック・グループ	オランダ	娯楽	3.5%
エクソール	イタリア	各種金融サービス	3.5%
インフォーマ	英国	メディア	3.4%



#### 【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	5.1%
シェル	英国	石油・ガス・ 消耗燃料	4.1%
フィナンシエール・ リシュモン	スイス	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.8%
ロシュ・ ホールディング	スイス	医薬品	3.7%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・ 半導体製造装置	3.5%
ジュリアス・ベア・ グループ	スイス	資本市場	3.5%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%
アンハイザー・ ブッシュ・インベプ	ベルギー	飲料	3.2%
ノルデア・バンク	スウェーデン	銀行	3.2%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS(世界産業分類基準)の産業に基づき表示しています。



## 収益分配金

### 《Aコース(限定為替ヘッジ)》

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。分配金の計算過程につきましては、16ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第50期
	2022年10月28日～ 2023年4月27日
当期分配金	60
(対基準価額比率)	0.562%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,966

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### 《Bコース(為替ヘッジなし)》

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。分配金の計算過程につきましては、17ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第50期
	2022年10月28日～ 2023年4月27日
当期分配金	300
(対基準価額比率)	2.284%
当期の収益	300
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,880

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

### (1) 投資環境

米地銀の破綻に端を発した金融不安は、欧州にも飛び火し、以前より経営状態が不安視されていたスイス大手金融機関のクレディ・スイスを直撃しました。当局の素早い対応によって、スイスのもう一つの大手金融機関であるUBSが買収することで一旦の決着をみましたが、依然として欧州の金融不安は燻っている状況です。インフレの懸念が残るなか、ECBは実体経済のみならず金融システム全体にも目配りする必要があり、今後の政策運営において難しい舵取りを強いられるものと考えます。

### (2) 投資方針

Aコース、Bコースともマザーファンド受益証券の組入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については、Aコースは原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースは為替ヘッジを行わない方針です。

### <マザーファンド>

上記の環境下、ビジネスモデルが強靱でキャッシュ生成力に優れており、長期的に有力な投資先を有し、現在割安な水準で取引されている優良銘柄を発掘する方針です。

## Aコース(限定為替ヘッジ)

### ○ 1万口当たりの費用明細

(2022年10月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	86	0.850	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(42)	(0.411)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価</li> <li>・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価</li> <li>・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価</li> </ul>
( 販 売 会 社 )	(39)	(0.384)	
( 受 託 会 社 )	( 6 )	(0.055)	
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 1 )	(0.007)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 1 )	(0.006)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	10	0.098	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 7 )	(0.070)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用</li> <li>・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用</li> <li>・その他は、信託事務の処理に要する諸費用</li> </ul>
( 監 査 費 用 )	( 3 )	(0.028)	
( そ の 他 )	( 0 )	(0.001)	
合 計	98	0.961	
期中の平均基準価額は、10,104円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

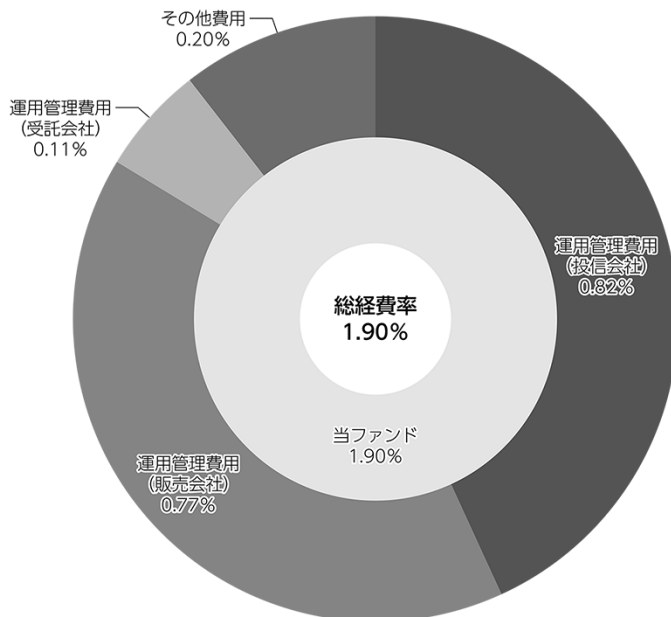
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年10月28日～2023年4月27日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	2,990	6,870	5,787	13,960

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ○株式売買比率

(2022年10月28日～2023年4月27日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	326,044千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,033,477千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2023年4月27日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	56,393	53,596	132,539

(注) 単位未満は切り捨てています。

## Bコース(為替ヘッジなし)

### ○ 1万口当たりの費用明細

(2022年10月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	103	0.850	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 50)	(0.411)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
( 販 売 会 社 )	( 46)	(0.384)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
( 受 託 会 社 )	( 7)	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 1)	(0.007)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
( 株 式 )	( 1)	(0.006)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	11	0.094	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 8)	(0.069)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 3)	(0.024)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0)	(0.001)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	116	0.957	
期中の平均基準価額は、12,069円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

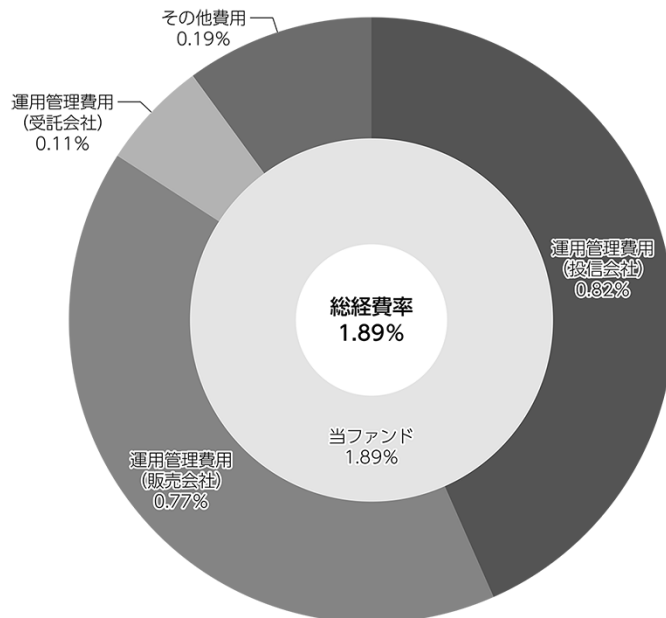
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年10月28日～2023年4月27日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千口 3,671	千円 8,000	千口 29,175	千円 68,720

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ○株式売買比率

(2022年10月28日～2023年4月27日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	326,044千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,033,477千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年10月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2023年4月27日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千口 411,410	千口 385,906	千円 954,308

(注) 単位未満は切り捨てています。



## Aコース(限定為替ヘッジ)

### ○投資信託財産の構成

(2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	132,539	92.1
コール・ローン等、その他	11,315	7.9
投資信託財産総額	143,854	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,078,126千円)の投資信託財産総額(1,086,834千円)に対する比率は99.2%です。

(注) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=133.72円、1英ポンド=166.67円、1ユーロ=147.63円、1スイスフラン=150.04円、1スウェーデンクローネ=12.96円、1デンマーククローネ=19.80円です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	284,473,583
コール・ローン等	10,163,158
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド(評価額)	132,539,778
未収入金	141,770,647
(B) 負債	151,735,893
未払金	149,844,196
未払収益分配金	750,382
未払信託報酬	1,105,664
未払利息	27
その他未払費用	35,624
(C) 純資産総額(A-B)	132,737,690
元本	125,063,758
次期繰越損益金	7,673,932
(D) 受益権総口数	125,063,758口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,614円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 128,063,389円

    期中追加設定元本額 1,307,921円

    期中一部解約元本額 4,307,552円

(注) 1口当たり純資産額 1.0614円

### ○損益の状況 (2022年10月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 485
支払利息	△ 485
(B) 有価証券売買損益	19,036,746
売買益	29,886,453
売買損	△10,849,707
(C) 信託報酬等	△ 1,141,309
(D) 当期損益金(A+B+C)	17,894,952
(E) 前期繰越損益金	10,163,576
(F) 追加信託差損益金	△19,634,214
(配当等相当額)	( 32,555,670)
(売買損益相当額)	(△52,189,884)
(G) 計(D+E+F)	8,424,314
(H) 収益分配金	△ 750,382
次期繰越損益金(G+H)	7,673,932
追加信託差損益金	△19,634,214
(配当等相当額)	( 32,558,107)
(売買損益相当額)	(△52,192,321)
分配準備積立金	29,551,238
繰越損益金	△ 2,243,092

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,112,652円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(32,558,107円)および分配準備積立金(29,188,968円)より分配対象収益は62,859,727円(10,000口当たり5,026円)であり、うち750,382円(10,000口当たり60円)を分配金額としております。

(注) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額

## Bコース(為替ヘッジなし)

### ○投資信託財産の構成

(2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	954,308	96.4
コール・ローン等、その他	35,195	3.6
投資信託財産総額	989,503	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,078,126千円)の投資信託財産総額(1,086,834千円)に対する比率は99.2%です。

(注) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=133.72円、1英ポンド=166.67円、1ユーロ=147.63円、1スイスフラン=150.04円、1スウェーデンクローネ=12.96円、1デンマーククローネ=19.80円です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	989,503,421
コール・ローン等	35,195,010
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド(評価額)	954,308,411
(B) 負債	30,482,187
未払収益分配金	22,412,845
未払解約金	2,084
未払信託報酬	7,845,487
未払利息	96
その他未払費用	221,675
(C) 純資産総額(A-B)	959,021,234
元本	747,094,864
次期繰越損益金	211,926,370
(D) 受益権総口数	747,094,864口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,837円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 771,418,283円

期中追加設定元本額 7,741,160円

期中一部解約元本額 32,064,579円

(注) 1口当たり純資産額 1,2837円

### ○損益の状況 (2022年10月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,103
支払利息	△ 2,103
(B) 有価証券売買損益	151,399,038
売買益	154,320,680
売買損	△ 2,921,642
(C) 信託報酬等	△ 8,067,314
(D) 当期損益金(A+B+C)	143,329,621
(E) 前期繰越損益金	58,210,635
(F) 追加信託差損益金	32,798,959
(配当等相当額)	( 185,475,217)
(売買損益相当額)	(△152,676,258)
(G) 計(D+E+F)	234,339,215
(H) 収益分配金	△ 22,412,845
次期繰越損益金(G+H)	211,926,370
追加信託差損益金	32,798,959
(配当等相当額)	( 185,483,114)
(売買損益相当額)	(△152,684,155)
分配準備積立金	179,127,411

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,918,674円)、費用控除後の有価証券等損益額(25,908,775円)、信託約款に規定する収益調整金(185,483,114円)および分配準備積立金(167,712,807円)より分配対象収益は387,023,370円(10,000口当たり5,180円)であり、うち22,412,845円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

(注) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額

## ○分配金のお知らせ

---

### ◀Aコース(限定為替ヘッジ)▶

1 万口当たり分配金 (税込み)	60円
------------------	-----

### ◀Bコース(為替ヘッジなし)▶

1 万口当たり分配金 (税込み)	300円
------------------	------

#### ◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

#### ◇分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたしております。

◇分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%) となります。(原則として、確定申告は不要です。)

法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315% (所得税15%および復興特別所得税0.315%) となります。

(注) 当期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# ピクテ欧州ファンド・マザーファンド

## 運用状況のご報告

第25期（決算日：2023年4月27日）  
（計算期間：2022年4月28日～2023年4月27日）

### 受益者のみなさまへ

「ピクテ欧州ファンド・マザーファンド」は、「ピクテ欧州ファンドAコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	円	騰落率			
21期(2019年5月7日)	18,089	△ 6.0	11,153	△ 5.6	94.9	2.8	1,327
22期(2020年4月27日)	12,005	△33.6	8,844	△20.7	97.0	2.3	785
23期(2021年4月27日)	19,921	65.9	13,116	48.3	96.8	—	1,113
24期(2022年4月27日)	20,132	1.1	13,805	5.3	98.9	—	986
25期(2023年4月27日)	24,729	22.8	15,849	14.8	97.9	—	1,086

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2022年4月27日	20,132	—	13,805	—	98.9
4月末	20,217	0.4	13,867	0.5	99.2
5月末	21,019	4.4	14,220	3.0	99.3
6月末	20,114	△ 0.1	13,692	△ 0.8	99.5
7月末	20,704	2.8	13,672	△ 1.0	98.9
8月末	20,011	△ 0.6	13,454	△ 2.5	98.6
9月末	18,778	△ 6.7	12,563	△ 9.0	99.4
10月末	20,973	4.2	14,027	1.6	99.0
11月末	22,043	9.5	14,546	5.4	99.0
12月末	21,468	6.6	14,079	2.0	99.1
2023年1月末	23,160	15.0	14,902	7.9	98.3
2月末	24,166	20.0	15,449	11.9	98.2
3月末	23,879	18.6	15,343	11.1	98.9
(期末) 2023年4月27日	24,729	22.8	15,849	14.8	97.9

(注) 騰落率は期首比です。

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 基準価額等の推移

当期の基準価額は、22.8%の上昇となりました。



※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### ◇主な変動要因

- 上昇↑・組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇↑・円に対してユーロや英ポンドなどが上昇したこと

### ◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は22.8%の上昇となり、ベンチマークの上昇率14.8%を上回りました。

### 【主な差異要因】

#### 当期前半

ワールドライン（フランス、ソフトウェア・サービス）、プロサス（オランダ、一般消費財・サービス流通・小売り）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがプラスの差異要因となりました。

#### 当期後半

フィナンシエール・リシュモン（スイス、耐久消費財・アパレル）、エリス（フランス、商業・専門サービス）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがプラスの差異要因となりました。

- ・ 欧州株式市場は、期首から2022年6月中旬にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）をはじめとする主要中央銀行が金融引き締め姿勢を強めるとの観測に加えて、長引く都市封鎖（ロックダウン）を背景とした中国景気減速への警戒感なども意識され、下落しました。8月中旬にかけては、FRBの金融引き締め観測が一時後退したことや市場予想を上回る企業業績などが好感され上昇しました。その後10月半ばにかけては、FRBのパウエル議長がインフレ対策を重視し積極的な利上げを継続する姿勢を示したことや、欧州中央銀行（ECB）が0.75%の大幅利上げを実施しさらなる利上げを行う姿勢を明確に示したことなどから、大幅に下落しました。10月にかけては、欧米の長期金利上昇が一服したことなどが好感され上昇しました。2023年2月にかけては、ユーロ圏でのエネルギー価格の下落や中国のゼロコロナ政策解除、FRBが利上げペースを減速させるとの見方が強まったことなどを材料に上昇しました。3月前半は、米地銀の破綻を受けた金融不安を背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。3月後半から期末にかけては、主要中央銀行による流動性供給や政府による金融不安への対策が好感されたことなどから上昇しました。
- ・ 為替市場では、期首はロシアのウクライナ軍事侵攻が長期化の様相を呈するなか、世界的に株式市場が下落したことなどを背景に円高・ユーロ安が一時進行しましたが、ラガルドECB総裁がインフレへの懸念を背景に利上げ開始やマイナス金利からの脱却を示唆したことなどから、2022年6月にかけて大幅に円安・ユーロ高となりました。7月から8月中旬にかけては、ロシアによる欧州への天然ガス供給停止の懸念が強まり、ユーロ圏諸国の経済指標悪化などが意識されたため、円高・ユーロ安の展開となりました。その後9月中旬にかけては、ECBが9月の政策理事会において0.75%の大幅利上げを実施し、インフレ抑制に向けてさらなる利上げを行う姿勢を明確にしたことから、円安・ユーロ高が進行しました。10月にかけては、ECBがインフレ抑制を優先する姿勢を継続する一方、日銀は金融緩和と政策を維持したことから、円安・ユーロ高が進行しました。2023年1月中旬にかけては、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）政策の長期金利の許容変動幅拡大などを受けて、円高・ユーロ安が進行しました。その後2月にかけては、日本政府が日銀の次期総裁に起用する方針を固めた植田氏が当面は金融緩和の継続が必要との考えを示したことなどから、円安・ユーロ高が進行しました。3月前半は、米地銀の破綻をきっかけとして金融不安が欧州地域などへも波及するとの懸念が高まったことなどから円高・ユーロ安が進行しました。その後期末にかけては、主要中央銀行による流動性供給や政府による金融不安への対策を受けて金融不安への過度な警戒感が後退したことに加え、ECBが大幅な利上げを実施しインフレ抑制重視の姿勢を示した一方、日銀が緩和的な政策を維持する姿勢を示したことから、円安・ユーロ高となりました。

## 組入状況

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

### ◇組入上位10ヵ国

#### 【期首】

国名	組入比率
英国	25.2%
フランス	18.4%
スイス	18.1%
オランダ	15.9%
イタリア	7.2%
ドイツ	5.3%
スペイン	3.1%
ベルギー	2.9%
スウェーデン	2.8%
—	—

#### 【期末】

国名	組入比率
スイス	20.4%
英国	18.4%
オランダ	15.6%
フランス	15.4%
ドイツ	8.6%
イタリア	6.2%
ベルギー	4.5%
スウェーデン	3.2%
オーストリア	2.6%
デンマーク	1.6%

### ◇業種別組入比率

#### 【期首】

業種名	組入比率
金融	22.6%
資本財・サービス	20.8%
一般消費財・サービス	19.2%
情報技術	9.7%
生活必需品	9.3%
コミュニケーション・サービス	7.9%
ヘルスケア	5.6%
エネルギー	3.7%

#### 【期末】

業種名	組入比率
金融	23.1%
資本財・サービス	22.7%
一般消費財・サービス	13.2%
ヘルスケア	10.3%
情報技術	8.7%
生活必需品	8.3%
コミュニケーション・サービス	7.6%
エネルギー	4.1%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。



## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	6.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.7%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.7%
エシロール ルックスオティカ	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
インフォーマ	英国	メディア	3.5%
ユニバーサル・ミュージック・グループ	オランダ	娯楽	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%

### 【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	5.1%
シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.1%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.8%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	3.7%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.5%
ジュリアス・ベア・グループ	スイス	資本市場	3.5%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%
アンハイザー・ブッシュ・インベプ	ベルギー	飲料	3.2%
ノルデア・バンク	スウェーデン	銀行	3.2%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

## ○今後の運用方針

### (1) 投資環境

米地銀の破綻に端を発した金融不安は、欧州にも飛び火し、以前より経営状態が不安視されていたスイス大手金融機関のクレディ・スイスを直撃しました。当局の素早い対応によって、スイスのもう一つの大手金融機関であるUBSが買収することで一旦の決着をみましたが、依然として欧州の金融不安は燻っている状況です。インフレの懸念が残るなか、ECBは実体経済のみならず金融システム全体にも目配りする必要があり、今後の政策運営において難しい舵取りを強いられるものと考えます。

### (2) 投資方針

上記の環境下、ビジネスモデルが強靱でキャッシュ生成力に優れており、長期的に有力な投資先を有し、現在割安な水準で取引されている優良銘柄を発掘する方針です。上記の環境下、ビジネスモデルが強靱でキャッシュ生成力に優れており、長期的に有力な投資先を有し、現在割安な水準で取引されている優良銘柄を発掘する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年4月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 3 (3)	% 0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.015 (0.015)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	36 (35) (1)	0.169 (0.163) (0.006)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	42	0.199	
期中の平均基準価額は、21,377円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年4月28日～2023年4月27日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 —	千米ドル —	百株 102	千米ドル 83
	イギリス	67 ( 12)	千英ポンド 48 ( 23)	783	千英ポンド 560
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	53	267	14	112
	イタリア	72	141	828	216
	フランス	26 ( 4)	123 ( 9)	300	584
	オランダ	195 ( 2)	344 ( 4)	89 (0.01)	500 (0.3507)
	スペイン	61	117	290	126
	ベルギー	50	130	4	28
	オーストリア	44	198	1 ( -)	7 ( 16)
	スイス	17	千スイスフラン 395	32	千スイスフラン 311
	スウェーデン	61	千スウェーデンクローネ 647	46	千スウェーデンクローネ 487
	デンマーク	8	千デンマーククローネ 875	1	千デンマーククローネ 171

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## ○株式売買比率

(2022年4月28日～2023年4月27日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	660,285千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,001,429千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.65

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年4月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年4月28日～2023年4月27日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年4月27日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…米国店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
GRIFOLS SA-ADR	102	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	102	—	—	—	
		1	—	—	<—%>	
(イギリス…英国市場)				千英ポンド		
PRUDENTIAL PLC	161	143	160	26,796		保険
GSK PLC	139	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WEIR GROUP PLC/THE	75	56	106	17,781		資本財
BUNZL PLC	31	33	105	17,540		資本財
COMPASS GROUP PLC	123	92	193	32,212		消費者サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	35	28	158	26,462		消費者サービス
INFORMA PLC	369	284	205	34,176		メディア・娯楽
SAGA PLC	407	—	—	—	—	保険
WIZZ AIR HOLDINGS PLC	52	50	145	24,285		運輸
SHELL PLC-NEW	106	110	268	44,693		エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,503	799	1,343	223,949	
		10	8	—	<20.6%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE	26	20	248	36,741		ソフトウェア・サービス
KNORR-BREMSE AG	21	23	141	20,873		資本財
SIEMENS HEALTHINEERS AG	—	22	124	18,389		ヘルスケア機器・サービス
SCOUT24 SE	—	20	116	17,161		メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	47	86	631	93,166	
		2	4	—	<8.6%>	
(ユーロ…イタリア)						
INTESA SANPAOLO	760	—	—	—	—	銀行
AMPLIFON SPA	—	38	128	18,977		ヘルスケア機器・サービス
BREMBO SPA	152	118	155	22,997		自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	912	156	284	41,974	
		2	2	—	<3.9%>	
(ユーロ…フランス)						
COMPAGNIE DE L'ODET SA	1	0.97	155	23,026		運輸
BOLLORE SE	161	—	—	—	—	メディア・娯楽
EURAZEO SE	15	20	132	19,597		金融サービス
ESSILORLUXOTTICA	16	12	232	34,378		ヘルスケア機器・サービス
SAFRAN SA	25	18	253	37,386		資本財
VINCI SA	16	11	123	18,278		資本財
WORLDLINE SA	40	33	127	18,822		ソフトウェア・サービス
ELIS SA -W/I	151	61	108	15,988		商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	428	158	1,134	167,477	
		8	7	—	<15.4%>	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING NV	5	4	261	38,538		半導体・半導体製造装置
ASR NEDERLAND NV	41	36	146	21,596		保険
PROSUS	40	20	136	20,098		一般消費財・サービス流通・小売り
EXOR NV	36	23	169	25,062		金融サービス
EURONEXT NV	31	29	214	31,613		金融サービス
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV	109	100	210	31,137		メディア・娯楽

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
期首(前期末)	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
ING GROEP NV	—	158	177	26,206	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	265	373	1,315	194,252
		6	7	—	<17.9%>
(ユーロ…スペイン)					
FLUIDRA SA	14	75	111	16,503	
GESTAMP AUTOMOCION SA	290	—	—	—	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	304	75	111	16,503
		2	1	—	<1.5%>
(ユーロ…ベルギー)					
AZELIS GROUP NV	—	44	95	14,164	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	37	39	236	34,924	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	37	83	332	49,088
		1	2	—	<4.5%>
(ユーロ…オーストリア)					
BAWAG GROUP AG	—	42	189	27,981	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	42	189	27,981
		—	1	—	<2.6%>
ユーロ計	株数・金額	1,996	977	3,999	590,444
	銘柄数<比率>	21	24	—	<54.3%>
(スイス…スイス市場)			千スイスフラン		
NESTLE SA-REG	38	—	—	—	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	0.4	9	265	39,848	
NESTLE SA-REG	—	31	367	55,147	
SCHINDLER HOLDING AG-REG	7	8	153	22,997	
JULIUS BAER GROUP LTD	50	40	255	38,350	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	25	18	275	41,279	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	123	108	1,317	197,624
		5	5	—	<18.2%>
(スウェーデン…ストックホルム市場)			千スウェーデンクローネ		
NORDEA BANK ABP	209	225	2,652	34,380	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	209	225	2,652	34,380
		1	1	—	<3.2%>
(デンマーク…コペンハーゲン市場)			千デンマーククローネ		
DSV A/S	—	7	884	17,515	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	7	884	17,515
		—	1	—	<1.6%>
合計	株数・金額	3,934	2,118	—	1,063,914
	銘柄数<比率>	38	39	—	<97.9%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) —印は組入れがありません。

## ○投資信託財産の構成

(2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,063,914	% 97.9
コール・ローン等、その他	22,920	2.1
投資信託財産総額	1,086,834	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,078,126千円) の投資信託財産総額 (1,086,834千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=133.72円、1英ポンド=166.67円、1ユーロ=147.63円、1スイスフラン=150.04円、1スウェーデンクローネ=12.96円、1デンマーククローネ=19.80円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,086,834,323
コール・ローン等	20,790,878
株式(評価額)	1,063,914,372
未収配当金	2,129,073
(B) 負債	53
未払利息	23
その他未払費用	30
(C) 純資産総額(A-B)	1,086,834,270
元本	439,503,494
次期繰越損益金	647,330,776
(D) 受益権総口数	439,503,494口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,729円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 489,943,412円

    期中追加設定元本額 12,879,106円

    期中一部解約元本額 63,319,024円

(注) 1口当たり純資産額 2,4729円

(注) 期末における元本の内訳

    ピクテ欧州ファンドBコース (為替ヘッジなし) 385,906,592円

    ピクテ欧州ファンドAコース (限定為替ヘッジ) 53,596,902円

    期末元本合計 439,503,494円

## ○損益の状況 (2022年4月28日～2023年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	21,403,936
受取配当金	21,350,354
受取利息	55,522
その他収益金	1,718
支払利息	△ 3,658
(B) 有価証券売買損益	192,536,961
売買益	242,587,885
売買損	△ 50,050,924
(C) 保管費用等	△ 1,717,538
(D) 当期損益金(A+B+C)	212,223,359
(E) 前期繰越損益金	496,427,499
(F) 追加信託差損益金	14,750,894
(G) 解約差損益金	△ 76,070,976
(H) 計(D+E+F+G)	647,330,776
次期繰越損益金(H)	647,330,776

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

委託者の商号変更に伴い所要の約款変更を行いました。